



▲「みどりの輝き」を選果する
平木部会長

「特産メロン
「みどりの輝き」初出荷」
「鷺島メロン部会」は5月31日、
特産メロン「みどりの輝き」の初
出荷を行いました。

「みどりの輝き」は、果肉が緑色で糖度が高く、さっぱりとした味わいが特徴です。収穫前10日間は水を与えず、完熟させて糖度15度を目安に収穫します。例年より早い梅雨入りで品質が心配されましたが、ハウス内の換気と管理を徹底し高品質のメロンが仕上がりました。

同部会の平木正明部会長（79）はメロン栽培を初めて40年以上のベテラン。「今年も美味しく仕上がった。今後も栽培を続け佐木島の特産メロンを守りたい」と話しました。

農薬散布省力化へ ドローン導入

三原市久井町の「農事組合法人あそうばら」は5月上旬、農業用ドローンを使った水稻の除草剤散布を行いました。

従来は、大雨による作業効率の低下や、効果の低減が課題でした。約30haで活用し、作業時間は、10aあたり2〜3分で散布できます。構成員やオペレーターの高齢化が進むなか、生産性向上や省力化などで手こたえを実感しています。

同法人の吉国幹夫代表理事（71）は「今までは、田植えと同時に散布で水管理に苦労していた。ドローンの導入をきっかけに若手後継者が増える事を期待する」と話しました。



▲ドローンによる農薬散布

地元小学校で バケツ稲作りをしました

三原市立本郷小学校の5年生69人は5月23日、バケツ稲づくりを体験しました。JAと本郷地区社会福祉協議会が協力し、児童1人ずつがバケツにもち米「ヒメノモチ」の苗を植えました。

児童たちはバケツに2種類の土と水を入れて楽しそうに素手で混ぜ、3、4本の苗を真っ直ぐにバケツの中心に植えました。

初めてバケツ稲を作った久保元気君（10）は「おいしいお米になるよう、定期的に観察する」と笑



▲楽しく土を混ぜる児童たちと
営農指導員

顔を話しました。

バケツ稲は、夏休みに自宅へ持ち帰って栽培し、収穫後は餅つきやしめ縄づくりを予定しています。

親子で農業体験2023 「田植え」

三原市高坂町で5月14日、「親子で農業体験2023」を開催し、管内小学生親子16組48人が田植えを体験しました。地域住民と触れ合い、農業への理解を深めるため、JAの新入職員7人も参加しました。

農業体験を通じて、農業の楽しさや食の大切さを学ぶことを目的とし、夏野菜の収穫や稲刈りなど全4回を計画しています。

営農指導員が苗の植え方や田んぼでの注意点などを説明し、一斉に裸足で田んぼに入り作業を始めました。子どもたちは田んぼの感触に歓声をあげ、楽しそうに作業を進めていました。



▲協力して田植えをする新入職員と子ども

初めて参加した矢島凛佳ちゃん（9）は「初めての田植えで、足が埋まり疲れたが、とても楽しかった。また参加したい」と笑顔で話しました。

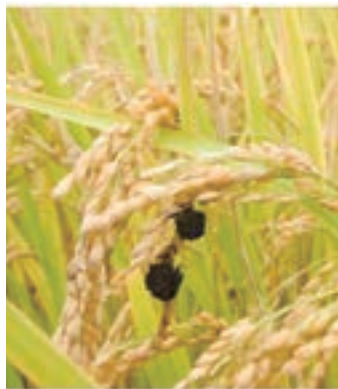
なるほどえ〜のう！ 営農情報

水 稲

稲こうじ病について

穂に黒い団子状の病粒を形成する水稲の主要病害の一つです。昔は豊作病と称し、収量が多くなると信じられてきましたが、現在では病粒が形成されると他の籾の登熟歩合が悪くなることが分かっています。

また、玄米調製時に汚損被害や菌塊片が混入し、農産物検査で規格外の原因となるので注意が必要です。



稲こうじ病

- 発生しやすい条件**
- ① 前年に発生し、土壌菌量が多い
 - ② 7〜8月に雨がが多い
 - ③ 川沿い等の圃場で、結露時間が長い
 - ④ 窒素肥料が遅効きする
 - ⑤ 出穂が遅い品種
- 田植え後、土壌中から水稲の根や葉鞘に侵入し、穂ばらみ期頃に幼穂に感染します。

対策

- ① 窒素の多施用は発生を促進するので、多肥栽培や遅い追肥を避ける。
- ② 田植え前に転炉スラグ（ミネラルGなど）を土壌に混和することで発生を軽減する。
- ③ 穂ばらみ期（最適期：出穂18日前）に薬剤防除する。出穂期の散布では防除効果は期待できない。

剤型	農薬名	使用量
粉剤	Zボルドー粉剤DL	3〜4kg/10a
液剤	ボルドー（水和剤）	2,000倍 60〜150ℓ ／10a
粒剤	モンガリット粒剤	3〜4kg/10a

水田内の土壌や稲わらで越冬し、翌年の発生源となります。前年に発生

落葉果樹

今月は梅雨明けとなります。梅雨明け以降は、気温が上昇し暑い日が続きます。農作業中に熱中症にならないよう体調管理には十分注意しましょう。

摘果・摘粒・袋掛け

ブドウは、1房内の粒の肥大が進むなか、摘粒が不十分な場合、裂果につながります。水回り前には、摘粒が完了するようにしましょう。摘粒が完了次第、病害や裂果防止のため袋掛けを行ないましょう。

新梢の管理（枝抜き・摘心・捻枝・副梢の管理）、枝つり

先月に引き続き、発生状況を確認しながら、込み合っているところは枝抜き、枝の伸長を抑制させるための摘心や捻枝などを行ないます。また、副梢（わき芽）の発生がみられたら1〜2枚で摘心するか、込み合っていれば除去します。モモは、収穫時期が近づくにつれて枝が下垂してきますので、枝折れ防止に枝つりや支柱を立てましょう。

水管理

梅雨明け後、乾燥が続く場合は樹勢維持、果実肥大を目的にかん水を行ないましょう。

収穫

モモは収穫時期を迎えている品種があります。青味の抜け具合をみながら丁寧に収穫を進めましょう。

注意する主な病害虫

- ブドウ：さび病、ベト病等
イチジク：カミキリムシ類、アキノキクイムシ、そうか病等
カキ：炭疽病、うどんこ病、カキノヘタムシガ等
モモ：灰星病、シンクイムシ類等

※農薬散布する際は、必ずラベルを確認し記載されている登録内容を確認して行なってください。また、農薬散布の際は農薬飛散（ドリフト）に注意しながら実施します。

柑 橘

生が確認された水田では、翌年以降も多発する恐れがあるため、適期防除により対策を行ないましょう。

水稲に関する情報をお届けします！

- LINE
- メール配信サービス



雨上がりの野山は緑がいつそう濃くなり、夜空では天の川がかかる季節です。小暑は二十四節気の1つで7月7日頃。このころから暑さが本格的になってきます。その後の大暑も二十四節気の1つで7月23日頃。一年で最も暑い時期とされています。

これからの暑い期間は、柑橘の樹は蒸散作用が活発になり樹の中の水分が失われていきます。着果量が多い樹は急激に衰弱してしまうのです。こういった樹は、小玉になる、酸が高くなる、来春花が無いなど今年の品質と来年の収量に悪影響を与えます。

今年は早生みかんなど着果量が多めも多い状況です。着果量が多い樹は2つの方法で早めに摘果を進めましょう。1つ目は樹冠上部摘果です。温州みかん中心に行なってください。上部を摘果することで樹勢衰弱を防止します。摘果後新梢が発生し樹勢

家庭菜園

ニンジンの栽培

＜畑の準備＞

品質の良いニンジンを作るためには、作土が深く柔らかい土壌が重要であるため、堆肥の施用は不可欠です。

ただし、分解途中の堆肥のかたまりに根が触れると岐根（また根）になりやすくなるため、堆肥は石灰資材と同時に、播種の1カ月前までに施用し深く耕しましょう。

＜種まき＞

裸種子の場合、発芽を促すために種子を一昼夜浸水した後、ガーゼで包み余分な水気をとっておきます。

播き溝は、底面が平らになるよう丁寧に作り、播種は1〜2cm間隔のすじまきをします。

ニンジンには好光性作物で、発芽には光が必要なため、覆土は深くないよう、種子が見えなくなる程度にごく薄くかけます。

播種後、種が乾燥すると極端に発芽率が低下する為、発芽するまで畑が乾燥しないよう注意しましょう。

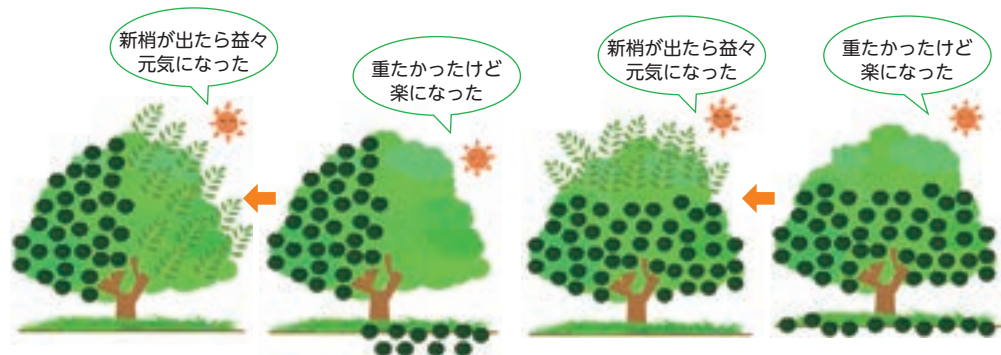
＜間引き・土寄せ＞

間引きは、一回目が、本葉2〜3枚の時に3〜4cm間隔で葉が触れ合わない程度に行ない、二回目は、本葉5〜6枚の時に10〜12cm間隔で行ないます。間引き後、追肥と土寄せを行ないます。

この時、葉の付け根に土が入らないよう、ていねいに土を寄せます。

葉が10枚くらいになるまでは水分不足にならないよう注意し、地温の下がった夕方にかん水してください。その後は、かん水を押さえ気味にすると、根の太りがよくなります。

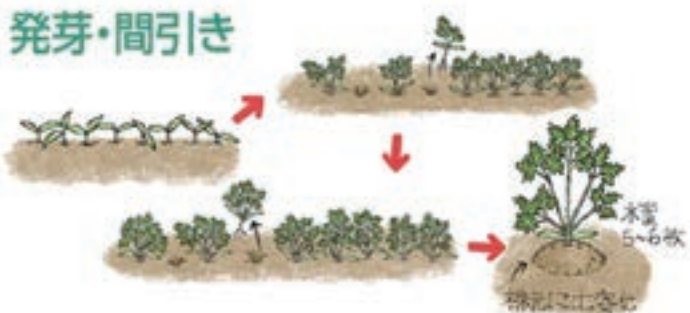
を健全に維持できます。2つ目は半樹別摘果です。隔年結果性が極めて強いはるみで行なってください。樹の半分すべて摘果し、その後新梢が発生し樹勢衰弱を防止します。発生した新梢は来年着果する重要な枝となります。2つの方法に共通するポイントは、残果を適正に摘果して着果過多にならないようにしてください。



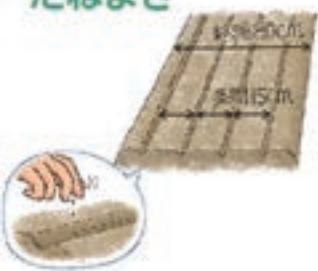
半樹別摘果法

樹冠上部摘果法

発芽・間引き



たねまき



決算報告

JA三原の令和4年度決算状況について報告いたします。

貸借対照表

令和4年度（令和5年3月31日現在）

（単位：千円）

科 目	J A三原	(参考) 9 J A合計	科 目	J A三原	(参考) 9 J A合計
(資産の部)			(負債の部)		
1. 信用事業資産	139,583,908	1,293,134,470	1. 信用事業負債	140,398,121	1,301,678,702
2. 共済事業資産	1,166	39,676	2. 共済事業負債	638,264	4,046,838
3. 経済事業資産	1,101,627	6,751,204	3. 経済事業負債	1,157,688	4,492,318
4. 雑資産	325,893	3,440,848	4. 設備借入金	-	69,562
5. 固定資産	3,490,817	34,178,071	5. 雑負債	243,510	3,750,355
6. 外部出資	6,046,765	47,961,832	6. 諸引当金	221,423	2,706,138
7. 前払年金費用	-	127,322	7. 繰延税金負債	-	2,625
8. 繰延税金資産	82,817	676,270	8. 再評価に係る繰延税金負債	527,785	3,510,368
			負債の部合計	143,186,793	1,320,256,910
			(純資産の部)		
			1. 組合員資本	6,321,328	60,663,143
			2. 評価・換算差額等	1,124,875	5,389,642
			純資産の部合計	7,446,203	60,052,785
資産の部合計	150,632,996	1,386,309,696	負債及び純資産の部合計	150,632,996	1,386,309,696

損益計算書

令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（単位：千円）

科 目	J A三原	(参考) 9 J A合計
事業総利益 ①	2,080,000	17,883,346
うち信用事業総利益	909,749	8,771,589
うち共済事業総利益	731,554	5,133,026
うち購買事業総利益	285,237	1,766,907
うち販売事業総利益	148,714	635,018
うちその他事業総利益	53,018	1,766,979
うち指導事業収支差額	▲ 48,275	▲ 190,176
事業管理費 ②	1,851,337	16,297,648
事業利益 ③=①-②	228,662	1,585,697
経常利益 ④	316,041	2,269,241
税引前当期利益 ⑤	▲ 698,495	▲ 1,502,080
法人税等合計 ⑥	▲ 204,574	▲ 248,893
当期剰余金 ⑦=⑤-⑥	▲ 493,920	▲ 1,253,187
当期首繰越剰余金 ⑧	▲ 15,602	2,882,367
任意積立金等取崩額 ⑨	1,242,471	4,311,149
出資配当代わり金 ⑩	▲ 17,367	▲ 158,054
当期末処分剰余金 ⑪=⑦+⑧+⑨+⑩	715,581	5,782,275

かがやき通信 女性部活動

5/10

上期支部長会議



令和5年度上期の女性部活動について協議し、活動計画や、推進活動について確認しました。共同購入研修では全農ひろしまより、くらしの宅配便の新商品や取り扱いについて学びました。

5/25

【幸崎支部】光年部活動



手芸教室を開き、可愛いカエルの置物を製作しました。教え合いながら協力し、楽しい時間を過ごしました♪

5/29

【中之町支部】女性部総会



令和4年度の活動報告や収支決算報告、令和5年度の活動計画について確認しました。総会後の研修では、営農販売課の林課長が学習会を開き、作物栽培の知識を深めました。

8月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。
ご了承ください。

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原

【年金相談会 開催時間】

10:00～16:00

【営業時間】

11月～3月 8:30～17:00

4月～10月 8:30～17:30

(せとだ 8:30～18:00)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
				三原					年金相談会	本郷	三原	三原	三原				年金相談会	三原								三原				
				三原西					幸崎支店	久井	三原西	三原西	三原西				三原西									三原西				
				本郷						せとだ	本郷	本郷	鷺浦				本郷									本郷				
				久井						竹原	久井	久井	せとだ				久井									久井				
				鷺浦						せとだ	鷺浦	鷺浦	竹原				鷺浦									鷺浦				
				せとだ						※1	せとだ						せとだ									せとだ				
				竹原							竹原						竹原									竹原				

※1 【鷺浦アグリセンター】盆商品配布のため、営業時間を12時までとさせていただきます。